令和6年度 地域を支える「まちづくりリーダー」育成プログラム

プログラムの概要

○開講日および開講時間

月	日	より、知識時間	容		担当者
		ガイダンス		13:00~13:20	岡田
	1	地球科学		13:30~17:15	岡田
-	8	地球温暖化		13:00~15:00	齊藤
-	15	トンネル工学		13:00~15:00	鴨志田
6		復興まちづくり		15:15~17:15	福留
•	22	河川環境		13:00~17:15	伊藤
-					五川 ———伊藤
	29	河川調査		13:00~17:15	石川
	6	火山		13:00~17:15	越谷
				13.00 - 17.13	岡田
7	13	休	み		
-	20	大気環境 ————————————————————————————————————		13:00~17:15	齊藤
	27	コンクリートの維持管理		13:00~17:15	小山田
	3	災害文化		13:00~15:00	坂口
	J	地域の交通		15:15 ~ 17:15	谷本
8	10	休	み		
0	17	休	み		
	24	水災害		13:00~17:15	小笠原
	31	土砂災害		13:00~17:15	大河原
	7	地震		13:00~17:15	山本
9	14	休	み		
3	21	休	み		
	28	岩手のまちづくり・盛岡まち歩き		13:00~17:15	南
	5	視察研修		9:00~17:00	福留岡田
-	12	休	み		
10	19	メンテナンス工学		13:00~17:15	大西 杉本
-	26	廃棄物		13:00~15:00	晴山
		土壌環境		15:15~17:15	晴山
	2	休	み		
	9 -	地域における防災対策		13:00~15:00	福留
11		図上訓練		15:15 ~ 17:15	松林
	16	活動報告会		13:00~16:30	全員
		修了式	_	16:40~17:20	全員

○講習内容

【防災分野】			
科目	概要		
	地球科学(岡田真介)		
地球科学	地球の内部構造、プレート運動などについて説明・解説し、自然災		
	害及びその防災に関連する基礎的な地球科学の知識の習得を行う。		
火山	火山(越谷信・岡田真介)		
火 山	火山噴火の特徴と火山防災の概要を説明する。		
地震	地震(山本英和)		
地辰	地震被害、地震メカニズム、地震動、地震ハザードなどを解説する。		
	土砂災害(大河原正文)		
土砂災害	地盤に関する基礎学問の解説及び地すべり、斜面崩壊、クリープ		
	崩落、土石流について説明する。		
	水災害(小笠原敏記)		
水災害	洪水や津波などの水災害について、これらの発生メカニズム、その		
	特性、過去の被害事例を解説する。		
	地域における防災対策(福留邦洋)		
地域における防災対策	町内会や自主防災組織など地域で取り組む防災対策・対応等を紹介		
	し、地域防災力の向上について解説する。		
	復興まちづくり (福留邦洋)		
復興まちづくり	災害発生後の長期間にわたる復旧・復興過程でどのようなことが起		
	きるのか、また、まちづくりについて考慮すべき点を過去の災害事		
	例や東日本大震災における復興まちづくりの現状から学ぶ。		
	災害文化(坂口奈央)		
災害文化	集落を単位とした地域における生産と生活の営みを維持するために		
	人々が積み重ねてきた経験知について学ぶ。		
	図上訓練(松林由里子)		
図上訓練(DIG など)	訓練の実習を通じ、そのノウハウを学ぶとともに、個人としての災		
	害対応力を向上させる。		

【環境分野】			
科目	概 要		
	地球温暖化(齊藤貢)		
地球温暖化	地球温暖化問題の基礎知識、温暖化対策の取り組み事例などを解説		
	する。		
大気環境	大気環境(齊藤貢)		
NAME OF THE PERSON OF THE PERS	大気汚染の基礎知識、発生メカニズム、現状問題について解説する。		
	河川環境(伊藤歩・石川奈緒)		
河川環境	河川における水質指標と環境基準の意味及び意義や河川環境の成り		
	立ち、河川の自浄作用、多自然川づくりについて学ぶ。		
	河川調査(伊藤歩・石川奈緒)		
河川調査	中津川において流量や各種水質の測定を行い、水生昆虫を採取し、		
	その同定法を学ぶ。		
上 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生 生	土壤環境(晴山渉)		
上农來先	土壌汚染の現状と土壌汚染の対策技術について説明する。		

	廃棄物(晴山渉)
廃棄物	廃棄物とは何かから、廃棄物処理・リサイクルの現状について説明
	する。

【インフラ分野】			
科目	概 要		
岩手のまちづくり・盛岡 まち歩き	岩手のまちづくり・盛岡まち歩き (南正昭) 盛岡の都市形成と岩手・東北の国土開発について説明する。その後、 盛岡中心部のまち歩きを行いながら都市盛岡の現状を解説する。		
メンテナンス工学	メンテナンス工学(大西弘志・杉本悠真) LCC の取り扱いやメンテナンスサイクルなどの考え方などを解説する。		
施設維持管理工学	コンクリート構造物の維持管理 (小山田哲也) コンクリート構造物の劣化機構を説明する。		
トンネル工学	トンネル工学 (鴨志田直人) 岩盤分類の仕組み、山岳トンネルの設計・施工およびトンネルの変 状とその対策について説明する。		
地域の交通	地域の交通(谷本真佑) 地域生活を支える交通の現状や課題等について、事例を交えながら 解説する。		

令和6年度地域を支える「まちづくりリーダー」育成プログラム

講義風景① ガイダンス・地球科学

令和6年度より開校式は実施しないこととし、6月1日(土)にガイダンスを行った。その後、 地球科学の講義を行った。





写真ーガイダンス

写真-講義

講義風景② 河川調査

中津川で河川の流量観測、水質測定、底生動物の採取などを行い、大学戻ってからは水生昆虫観察や水質測定を行った。



写真一屋外調査



写真一屋外調査



写真-水質測定実験



写真一水生昆虫観察

講義風景③ 地震

地盤探査の野外実験を実施した。地震計を 24 個並べ、掛矢で地面を強打し振動させ、地下構造断面を画像化し観測・解析した。



写真一野外実験

講義風景④ 視察研修

【鵜住居川水門・片岸海岸防潮堤、釜石湾口防波堤、みなと公園・防潮堤・須崎川水門・慰霊施 設等の視察と東日本大震災津波伝承館の見学】

午前中は鵜住居川水門・片岸海岸防潮堤と釜石湾口防波堤を視察した。午後からは大船渡のみなと公園・防潮堤・須崎川水門・慰霊施設等の視察と東日本大震災津波伝承館を見学した。









写真一鵜住居川水門・片岸海岸防潮堤





写真ーみなと公園







写真-須崎川水門



写真一東日本大震災津波伝承館



写真-奇跡の一本松

講義風景⑤ 活動報告会

修了生の意見やリーダーとしての活動を知る機会を通してカリキュラムに反映することや、 受講生・修了生・講師が交流する機会を設けることを目的として、講習の一環として活動報告会 を開催した。

















写真-活動報告した修了生(7名)

写真-フリーディスカッション

令和6年度地域を支える「まちづくりリーダー」育成プログラム修了式

令和6年11月16日(土)に修了式を行った。





写真-理工学部長挨拶





写真-校長式辞



写真-修了式の集合写真

○活動報告会プログラム

発表時間	発表順	タイトル
13:00~13:20	1	環境意識の向上について
13:20~13:40	2	ゴミ削減から考える二酸化炭素排出量抑制
13:40~14:00	3	ゴミの分別を楽しむ暮らし方
14:00~14:20	4	有機物(杉皮)を活用したアルカリ性排水の酸性化試験
$14:30\sim 14:50$	5	真の地域熱供給を目指す!
$14:50\sim15:10$	6	今やらねばいつできる、わしがやらねば誰がやる
15:10~15:30	7	災害と地域の関係 (山形の事例から)